

# ◆沿革

明治40(1907)年	5月	日之出生命保険株式会社設立 (当社の創業年月)
大正15(1926)年	5月	住友生命保険株式会社に社名変更
昭和22(1947)年	8月	国民生命保険相互会社設立
昭和27(1952)年	6月	住友生命保険相互会社に社名変更
昭和35(1960)年	10月	住友生命社会福祉事業団(現住友生命福祉文化財団)設立
昭和52(1977)年	12月	「スミセイ絵画コンクール」がスタート
昭和60(1985)年	6月	住友生命健康財団設立
昭和61(1986)年	2月 4月	「スミセイ安心だより」送付開始 「全国縦断チャリティコンサート」がスタート
平成2(1990)年	4月 12月	「いずみホール」をオープン 「創作四字熟語」スタート
平成11(1999)年	4月	介護保障商品の発売を開始 「ご契約重要事項のお知らせ」作成
平成12(2000)年	9月 11月	三井グループ・住友グループの金融各社による確定拠出年金の運営管理機関ジャパン・ペンション・ナビゲーター設立 住友海上(現三井住友海上)との全面提携
平成13(2001)年	4月 10月 11月	「LIVE ONE」発売 生保8社による企業年金事務・システム受託会社ジャパン・ペンション・サービス(現日本企業年金サービス)設立 三井住友銀行・三井住友海上・三井生命との全面提携
平成14(2002)年	10月 12月	銀行等の窓口にて年金商品の販売開始 三井住友アセットマネジメント営業開始
平成15(2003)年	9月	「Qパック」発売
平成16(2004)年	10月	アリコジャパン(現メットライフ生命)との業務提携
平成17(2005)年	4月 11月	「スミセイの千客万頼」発売 中国人民保険と合併で中国人民人壽保険を設立
平成18(2006)年	4月 6月 8月 9月 12月	「指定代理請求特約」発売 外部専門家で構成する「保険金等支払審議会」設置 営業用携帯端末「Vite(ビット)」稼働 スミセイダイレクトサービス開始 保険金等の支払に関する「相談窓口」および「社外弁護士による無料相談制度」開設
平成19(2007)年	5月 6月 8月 11月	創業100周年 「未来を築く子育てプロジェクト(現未来を強くする子育てプロジェクト)」開始 保険料入金のキャッシュレス化 「がん長期サポート特約」発売

平成20(2008)年	3月 5月	社外有識者で構成する「CS向上アドバイザー会議」設置 社外取締役等で構成する「コーポレートガバナンス委員会」設置
平成21(2009)年	2月 10月	「入院保障充実特約」発売 三井住友海上の個人向け・企業向け損保商品の全面販売開始 保険代理店子会社を合併し、いずみライフデザイナーズ設立
平成22(2010)年	4月 10月	生命保険子会社メディケア生命営業開始 エンベディッド・バリューを開示
平成23(2011)年	3月	ブランド戦略の開始 「Wステージ」発売 「スミセイ未来応援活動」開始
平成24(2012)年	3月 7月 12月	「スミセイ未来応援サービス」開始 営業用携帯端末「SumiseiLief(スミセイリーフ)」稼働 バオベトホールディングス(ベトナム)と戦略的業務提携を締結
平成25(2013)年	3月 8月 12月	「がんPLUS」「救Q隊GO」「ドクターGO」発売、「スミセイ・セカンドオピニオン・サービス」開始 「バリューケア」発売、「スミセイ ケア・アドバイス・サービス」開始 バンク・ネガラ・インドネシア、BNIライフ・インシュアランスと戦略的業務提携を締結 「たのしみワンダフル」「たのしみ未来」発売
平成26(2014)年	3月	スミセイアフタースクールプロジェクト開始



大正2(1913)年12月に完成した日之出生命の本店社屋